

登下校について考えよう！

- 1 登下校時にゾーン30の白線（2本）からはみ出している生徒がいます。車はもちろん、低速で走っていますが、白線からはみ出すと非常に危険です。2本の白線内を歩くようにしましょう。
- 2 下校時に交差点や駐車場等で話し込んでいる姿を見ます。たむろせず、まっすぐ帰りましょう。（話したい気持ちは分かりますが、学校ですませましょう！）
- 3 遅刻者がなかなか0になりません。朝、起きてから家を出るまでの時間の使い方の工夫が必要でしょう。（遅刻してくる生徒が固定化されつつあります！）
- 4 部活動終了時刻は18:05、完全下校時刻は18:15です。



来週は学年末テスト！

7日（木）から13日（水）まで部活動停止期間です。なぜ、部活動が停止になるか考えて行動しましょう。計画的な取組の実践を！！

- 1 下校後、帰宅してから遊びに行く。⇒×
 - 2 休みの日に友だち同士で商業施設等へ遊びに行く。⇒×
- ※ 保護者同伴でどうしても行かなければならない場合は別です。
- 3 完全下校時刻

7日（木）・8日（金）16:30、9日（土）11:45、12日（火）・13日（水）15:30

少年老い易く学なり難し（しょうねんおいやすくがくなりがたし）

若いと思っているうちにすぐ年をとってしまうのが学問はなかなか成就しない。寸暇を惜しんで勉強せよということ。

ルーティン 毎日の行動

毎朝起きて家を出るまでに何をしますか？顔を洗う→トイレに行く→着替える→朝ご飯を食べる……など決まった段取りがあると思います。少し前になりますが流行語の候補にも選ばれた「ルーティン」という言葉、前回のラグビーワールドカップで活躍した五郎丸選手の動作は記憶に残っていると思います。

何かを達成し、成功するために必ず行うことは、普段の生活でも役立ちます。例えば、忘れ物をしないために「前の日のうちに生活の記録を見て用意する→当日の朝確認する」といった流れを毎日の決まった行動にしてしまうのです。こうすれば「成功する」というイメージのもと、忘れ物がなくなります。部活動でも同じことが言えます。遅刻もしなくなると思います。自分の生活の中にルーティンを作りましょう。

